



6月中旬から一斉登校になり、教室に児童が集いました。喜び合いながらマスク姿で勉強に励みます

巡回する「移動図書館」も6月から再開。車に乗る人数を2人に制限するなど工夫しながら、各地域へ本を届けています。

衛生管理を徹底したフルーツ狩り

市内にはさまざまな観光果樹園が点在し、今が旬のサクランボから始まり、順次ブルーベリー、ブドウ、リンゴなどオールシーズン楽しめます。安心してフルーツ狩りができるように衛生管理を徹底し、スタッフのマスク着用や消毒液の設置をはじめ、試食品は小分け袋や食べられる量での提供、1度でも手に触れた果実は必ず食べてもらうように促す、種などのゴミは他の人が触れないように配慮するなど努めています。安全対策が一目で分かるポスターも作成。各農園や観光案内所などへ掲示し、PRを行っています。

県の宿泊支援もPR

その他の経済対策としては、市の国の持続化給付金対象外で減収率30%以上50%未満の事業者へ10万円を支給。県が観光需要回復策として打ち出した県内宿泊施設の宿泊料金から五千円を割り引く「泊まって！応援キャンペーン」には、老神温泉や玉原のペンションなど約30施設が参加。市や観光協会なども共に協力し、宿泊施設の需要回復を図っています。



足元に2メートル間隔でテープを貼り、立ち位置を示しています



消毒機で書籍を殺菌

当園の安心対策
お客様に安心してご利用いただくため従業員一同対策を実施しています

- マスク、手袋を着用して接客します
- 毎日体温測定を行い健康管理をしています
- 園内のテーブル等の消毒を行っています
- 園内での安心確保に努めています

発熱や咳などの症状があり、体調がすぐれない方はご来園をお控えいただきますようお願い申し上げます。皆さまのご協力をお願いいたします。

滋賀県農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会

安心してフルーツ狩りを楽しんでもらえるように作成したポスター